

日南町海外派遣事業

3月19日から26日まで、中学生3人がアメリカ合衆国シアトル市で研修を行いました。当初は、英語でのコミュニケーションに自信がなかった3人でしたが、派遣までに毎週実施した英会話教室を通して、少しずつ積極的な姿が見られるようになっていきました。派遣前の結団式では、自己紹介と個人の研修テーマを英語で発表しました。緊張しながらもやり遂げたことで、大きな自信となったことと思います。

シアトル市では、ミドルスクールの生徒と一緒に授業を受けたり、ランチタイムを過ごしたりした後、本研修のメインプログラムである3泊のホームステイに入りました。ホームステイ中は、現地のコーディネーターさんや引率者の助けを受けることができないため、不安なこともたくさんあったと思います。しかし、再会した3人からは「ホームステイが楽しかった」「またシアトルにきたい」「もっとホームステイがしたかった」「ホストファミリーがとても優しかった」という前向きな感想ばかりが聞かれ、たくましさや成長を感じることができました。

もちろん多くの方々に支えられ、成し遂げられた面もあります。しかし、先のような感想をもつことができた一番の要因は、本人たちが目の前の壁へのチャレンジを重ねたことにあると思います。

今回の海外派遣は、生徒らが多くの学びを得ることに加え、困難なことに直面しても諦めずに立ち向かう心を養うきっかけになりました。本年度も、多くの児童生徒の皆さんの参加をお待ちしています。



パイクプレイスマーケットにて

人権センターだより

電話 82-0076
 ファクス 82-0110
 s0150@town.nichinan.lg.jp
 Vol. 207



第1回ふれあい人権講座

「今だから人権教育、自分が幸せになる・他人を幸せにできる」と題して、南部町人権教育啓発専門員の新井則子さんにご講演いただきました。

講演では、部落問題に関わる差別の現実を主題に、次のような内容を話されました。

正しい知識を身につけなければ差別は温存され、なくならないこと。そのためには、子どもたちに対する人権教育が大切であること。差別に対して、それはおかしいと言える、ストッパーのような人が増えることを期待していること。そして、それが人権文化の町づくりにつながる。

わたしたちは、差別をなくすために差別の現実から深く学ぶ必要があり。差別に出合った



人全てが差別の当事者であり、差別をなくすことができるのです。日常生活の中で、それに気づき行動することが大切だと学びました。

【お知らせ】

○第3回ふれあい人権講座

「災害時における人権と男女共同参画」

男女共同参画

■講師 澤田 真美さん

(鳥取県男女協働未来創造センター・男女共同参画推進コーディネーター)

■日時 6月11日(木)

午後6時～7時30分

■会場 人権センター

○6月の人権相談

■日時 6月12日(金)

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

(道の駅にちなみ日野川の郷向かい)

※この日の行政相談は中止します。

行政相談を希望される方は、

行政相談センター(電話08571-2415542)まで直接ご相談を

お願いします。

○1000円モーニング

地域住民との交流の場

■日時 6月22日(月)

午前9時30分から11時30分

■会場 人権センター

■申込 6月19日まで

お問い合わせはお越しください。

